



「あだち放課後子ども教室」は区内の小学校内で、地域の方（スタッフ）の見守りのもと子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。

今月のテーマ

本から広がる新世界  
放課後の読書タイム

あだち放課後子ども教室では、身体を動かす、読書を楽しむなど、様々な過ごし方をしています。今回は、古千谷小学校放課後子ども教室（以下こごやGo!Go!きっず）の図書室での、活動の様子を紹介します。

### ● 図書室を楽しみにする子どもたちが増えました！

ものづくり、スポーツや美術などの本を集めた“きっずライブラリー”。「このコーナーをきっかけにして、放課後の図書室に来る子どもたちの顔ぶれが広がり、図書室に行きたいという声も多くなりました」とスタッフリーダーの新妻さん。

きれいな写真集をスタッフに見せに来る子、お菓子の作り方を書き写して「今度作ってみる」と話す子、子どもたちの興味は本によって広がっています。



思い思いの本を読む子どもたち



スタッフを募集している  
「あだち放課後子ども教室」があります

詳しくはお問い合わせください

放課後子ども教室担当 ☎5813-3732  
平日 午前9時～午後5時

### ● 本から生まれるコミュニケーション

古代エジプトとピラミッドの秘密がわかる、迷路の本に挑戦していた男の子たち。『世界のなぞかけ昔話』を手に、物語の中にある謎とときに頭をひねっていた女の子たち。

友だちと一緒に本を囲んで、相談しながらページを開くことで、ひとりとはまた違う本の楽しみ方をしています。



友だちと一緒に迷路の本に挑戦

### ● 子どもたちと本を結び付けたい

スタッフは普段から、調べ学習をする子に活用できそうな図鑑と一緒に探すなど、子どもたちと本をつなぐ働きかけをしてきました。「読書に関心がない子にも、まずは本を手取る機会をもってほしいです」とスタッフ。

工作や切り紙などの本を遊びの中に取り入れて、本に興味を持たせたいと考えています。



私が好きな本を教えてあげる

### 次は何を読もうかな？



こごやGo!Go!きっずは、古千谷小学校と一体となって、読書が好きな子を育てる取り組みをしてきました。これからも子どもたちがたくさんの本と出会い、新しい世界を広げていけるように応援していきます。